

介護制度と報酬改定への対策& デイ・サ高住見学会

6つのデイ・
2つのサ高住・
ショートの見学
10のセミナーで
この料金!!

日程 2018年8月3日(金)~4日(土) 参加費 38,000円(税込)

会場 総合介護施設ありがとう (広島県福山市春日町浦上1205) 定員 40名

すぐマネできるアイデア・情報が盛りだくさん!

- ・デイの行方
- ・デイに求められる機能の強化について
- ・個別機能訓練の工夫
- ・認知症プログラム・ケアの工夫
- ・中重度者へのプログラム・ケアの工夫
- ・口腔機能プログラム・ケアの工夫
- ・栄養改善野のプログラム・ケアの工夫
- ・基準緩和型デイ
- ・利用者増の工夫
- ・民家改修型デイでの初任者増とケアの工夫

セミナー+現場見学で
理解度アップ!!
多くのヒントが得られ
ます!!



見学の目玉

- ・12年前から「地域包括ケアシステム」を想定した「同一地区多種介護拠点展開モデル」を実践!
徒歩1~2分の同一敷地内に、7種の異なるデイサービス、サ高住2種3棟、グループホーム、看護小規模多機能、ショートステイ、訪問看護、訪問介護2種、居宅支援を配置。その他、地域拠点としての機能を持つ古民家改修型デイ2ヶ所を展開!
- ・離職率は5%以下を10年以上継続、正職員の9割が全国レベルの学会、大会発表の経験者!
- ・開設3ヶ月で満室、以後満室継続、キャンセル待ちのサ高住「グラシアス」「アネックス」「リハビリハウス」
- ・昨年7月にオープンのリハビリ特化型サービス「リハビリハウス」「リハビリショート」「リハビリヘルパー」

見どころポイント

異なる6つのデイ

ビューティデイサービス



ゆったりした空間で、専属の栄養士が作ったおいしくバランスのよい食事を提供しています。定期的に行うフルコース料理やバイキングも人気のメニューです

デイの家



中~重度認知症の方向けデイ。さまざまな視覚トレーニングや注意分割トレーニングなどを生活ケアの中に自然に取り入れ、脳のさまざまな機能を活性化します

ミラクルデイサービス



7割が男性という男性の多いデイ。失語症や、嚥下障害などの方に向けて、言語聴覚士が専門的なトレーニングを行います

春日デイサービス



社会参加活動を通して、ご利用者の生きがいづくりを促進。「地域パトロール隊」として、町内パトロールを兼ねたゴミ拾いを定期的に行っています

ありがとうデイサービス



非認知症~軽度認知症の方まで、一人ひとりに合わせた認知機能を刺激するプログラムを提供。独自の開発ツール・プログラム多数!

リハビリセンターありがとう



日常生活関連動作(IADL)のトレーニングとして、調理、散歩、掃除、後片付けなど、在宅生活で大切な動作をトレーニングします

プログラム・詳細は中面をご覧ください



10:00

施設見学会

見学施設

- ・ビューティデイサービス
- ・リハビリセンター



12:00

昼休憩 (食事はこちらでご利用します)

13:00

セミナー① ありがとう概要・デイの行方

セミナー② デイに求められる機能の強化について

Q&A
休憩

今後のデイづくり役に役立つ
情報がいっぱい!!



セミナー③ 個別機能訓練の工夫

セミナー④ 認知症プログラム・ケアの工夫

セミナー⑤ 中重度者へのプログラム・ケアの工夫

セミナー⑥ 口腔機能プログラム・ケアの工夫

セミナー⑦ 栄養改善のプログラム・ケアの工夫

セミナー⑧ 基準緩和型デイ

17:40

Q&A

加算を取る方法、
工夫が満載!!

交流会 (毎年大好評!!)

共に学ぶ仲間たちとじっくり話す
ことができ、楽しい時間となること
请け合いです。
ありがとうございますの管理者
も参加するので、聞きにくいことも、こ
こで思いきって聞いて
みよう!



18:00

終了

18:30

交流会

(交流会費は別途実費徴収いたします)

施設見学のポイント

在宅アセスメントをデイの訓練に活かし、ご利用者の思いに沿った自立支援プログラムが豊富な「リハビリセンター」



STによる
言語コミュニケーション



床体操



プール

フルコース料理・フット
マッサージなど利用者の
心を掴んで離さないオリ
ジナルプログラムが満載
の「ビューティデイ」



フットマッサージ



フルコース

セミナー内容

セミナー① ありがとう概要・デイの行方

- ・ありがとうグループの戦略
- ・「共生型施設」「地域包括ケア」の推進等から今後デイをどう運営・展開していけば良いか他の事業との有機的連携の仕掛けについて述べます。

セミナー② デイに求められる機能の強化について

デイに求められる機能は、①心身機能の維持、②自宅での活動・参加の改善、③社会的孤立感の解消、④家族の心身負担の軽減です。デイの機能強化のための、各項目の評価、効果的なプログラムを紹介します。

セミナー③ 個別機能訓練の工夫

1人ひとりの豊かな生活づくりのための具体的目標設定のもと「楽しい」「続けられる」訓練を多数用意しています。利用者を飽きさせないプログラムをご紹介します。

セミナー④ 認知症に対するプログラムの工夫

今後のデイは①中重度認知症対応 ②医療ニーズ対応 ③リハビリ訓練ニーズ対応がポイント。その中で、認知症型デイは単価が高く、ケアマネ・家族が利用を避けがちです。その中でどのように利用者を確保するか工夫や中重度認知症に対する効果的な環境設定、プログラムを紹介します。



セミナー⑤ 中重度者に対するプログラムの工夫

今後のデイの3大ニーズの一つが、医療ニーズ、中重度者対応ですが、どのようにサービスを提供したらよいか迷う方が多いようです。これらの方への環境設定、プログラムの工夫等について紹介します。

セミナー⑥ 口腔機能プログラム・ケアの工夫

今後中重度が中心となる介護保険制度。ご利用者には口腔へのアプローチが重要となります。

口を開けてくれない、口腔ケアを嫌がる、義歯を外してくれないなど様々な課題を歯科衛生士の立場から報告します。



9:15

セミナー⑨ 利用者増の工夫Ⅰ

・小規模デイの環境・プログラム・システムの工夫

10:00

施設見学会

見学施設

- ・春日デイサービス
- ・リハビリショート
- ・ありがとうデイサービス
- ・リハビリハウス
- ・ミラクルデイサービス
- ・グラシアス・アネックス

12:00

昼休憩 (食事はこちらでご用意します)

13:00

セミナー⑨ 利用者増の工夫Ⅱ

・大規模デイの環境・プログラム・システムの工夫
・利用者・家族の満足度を高める工夫
・PRの工夫

セミナー⑩ 民家改修型デイでの利用者増とケアの工夫

15:20

Q&A

利用率 90%以上を
目指そう!!



15:40

終了

※プログラム・セミナーのテーマは変更になる場合があることを予めご了承ください

施設見学のポイント

- (1) 利用者の社会参加を促すプログラムが満載の「春日デイサービス」!
- (2) 利用者・家族に大人気のクラフトなど、多彩なプログラムが満載の小規模デイ「ありがとうデイサービス」!
- (3) 男性の利用者が多く、男性向けプログラムが充実。口腔ケアにも力を入れている「ミラクルデイ」
- (4) 自宅復帰のためにさまざまなリハビリプログラムやトレーニング機器を提供している「リハビリショート・ハウス」
- (5) 開設3ヶ月で満員となり、施設内外で交流も多いサービス付き高齢者向け住宅「グラシアス・アネックス」



歌をうたいながら下肢の運動



お宮づくり

参加者の声

PR方法や工夫しているポイントなど具体的かつ丁寧に教えてもらったので明日からでもすぐに実施できると思いました。今後の課題も見つけたので学んだことを取り入れながら改善していきたいです。
(20代・看護師 女性)

複数の事業所の取り組みや、環境・人員配置など具体的に知ることができました。
(30代・通所介護 男性)



セミナー内容

セミナー⑦ 栄養改善のプログラム・ケアの工夫

低栄養は高齢者の身体機能低下を進行させる重要な課題です。少ない食事でも栄養を取ることができる工夫、便秘解消の工夫、また、栄養のスクリーニング方法や外部の管理栄養士とも連携して実施可能になった栄養改善加算、BIを使ったADL維持等加算の算定方法など具体的にお伝えします。



セミナー⑧ 基準緩和型デイ

ありがとうございます、福山市初の基準緩和型デイです。今後は、各自治体で基準緩和型介護予防事業が増加していきます。今回は、ありがとう「スリーステップ方式」の評価プログラム報告書等についてわかりやすく紹介します。



セミナー⑨ 利用者増の工夫Ⅰ・Ⅱ

ありがとうグループの各デイそれぞれの利用者増の工夫とケアマネ等へのPRの工夫を紹介いたします。生活機能改善、社会貢献などプログラムやケアマネへのアプローチの方法などすぐに活用できるプログラムを紹介いたします。

セミナー⑩ 民家改修型デイでの利用者増とケアの工夫

昔ながらの木のぬくもり、家屋や井戸が懐かしい記憶を呼び覚まします。古民家をそのまま使用しているため段差や急な階段、昔ながらの狭いトイレや重い引き戸などがあり、日常とほぼ変わらない動作で自然と訓練を行うことができます。



ありがとうの9施設をご紹介します

施設の詳しい内容は

多機能ありがとう で **検索**

リハビリセンターありがとう



【定員】100名 【営業日】月～土
身障向けデイで、高齢者だけでなく身障者のデイも実施。1000を超えるプログラムを持ち、その時その時の利用者に合わせてプログラム提供。10年前より実践的環境を整備した制度の先を行くデイ

ミラクルデイサービス



【定員】18名 【営業日】月～土
7割が男性という男性利用者が多いデイ。活動の自立を中核として、男性向けの各種サービスも充実。曜日設定で、失語症訓練、嚥下訓練等設定。

ありがとうデイサービス



【定員】12名 【営業日】月～土
非認知症～軽度認知症向け認知症予防デイ。自デイで、マシン等を使用せず、さまざまなツールを開発して独自のプログラムを実施。

春日デイサービス



【定員】17名 【営業日】月～土
民家改修型デイ。社会貢献活動等役割づくりと食リハをテーマに各種プログラムを展開。

ビューティデイサービス



【定員】18名 【営業日】月～金
ほぼ、利用者全員が女性のデイ。社会参加の自立を中核として、外食の自立、セルフハンドケア、フットケア等ユニークなサービスを各種提供。

ありがとうデイの家(デイサービス)



【定員】12名 【営業日】月～土
中重度認知症者向けの「認知症対応型デイサービス」。認知症デイは、単価が高いため利用抑制が起こりやすく、多くのデイで利用者確保に苦心しています。ここでは、利用者確保の方策や中重度認知症者の可能性を引き出すプログラムを紹介しています。

サービス付き高齢者向け住宅 リハビリハウス



【居室数】20床
自宅復帰へのリハビリに注力したサ高住。トレーニングルーム、自主トレ機器の設置、リハ専門職、リハビリケア専門士等による個別訓練提供システム等を実施しています。7月オープンの新しいサ高住です。

リハビリショート



【居室数】20床
「よくなるショートステイ」託児所を挟む2ユニットのユニット型個室ショート。サーキットトレーニング、自主トレ機器の配備、自主集団操タイム等で活動量を増やし入所前より良くなるショートステイを目指しています。

サービス付き高齢者向け住宅 グラシアス・アネックス



【居室数】グラシアス：20床 アネックス：18床
高齢者数当たりの戸数が全国平均の倍以上とサ高住超過密地域の福山市。開設3ヶ月で満室、以後3年ずつとほぼ満室をキープ。リビングカフェ、毎月のプチマルシェ等の活動も盛ん。工夫満載の高品質木造建物です。

介護制度と報酬改定への対策&デイ・サ高住見学会 参加申し込み書

FAX 084-948-0641

ふりがな			
参加者名	①参加者代表	②	③
住所 (自宅・勤務先)	〒	TEL	
		FAX	
勤務先	連絡先 (自宅・勤務先)	携帯	
		メール (必須)	

※上記個人情報は、当研究会の管理・運営に関するのみ使用します。最少催行人数に達しない場合は中止になる場合もありますので、ご了承ください。
参加費の納付をもって正式申し込みとなります。なお、参加費の返金はいたしません。お申し込み後1週間たっても入金案内が届かない場合は、事務局までご連絡ください。

★201805

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205(株)QOLサービス内 **日本通所ケア研究会事務局** TEL 084-971-6686
ホームページ <https://www.tsuusho.com/> メール info@tsuusho.com FAX 084-948-0641

《通信教育課題》スクーリング6日間あり

新課程

リハビリの知識を身に付ける リハビリケア専門士養成講座

(リハビリ介護専門士養成講座)

受講をオススメするワケ

介護制度では、「効果を出すこと」「自立支援」が強く求められています。
 そのためには**全職員**が協働して訓練・リハを提供する必要があります。
 今後は中重度が中心になり、1:1の技術も必須です!
 これからは**職員の技術力!**が生き残るポイントです!!



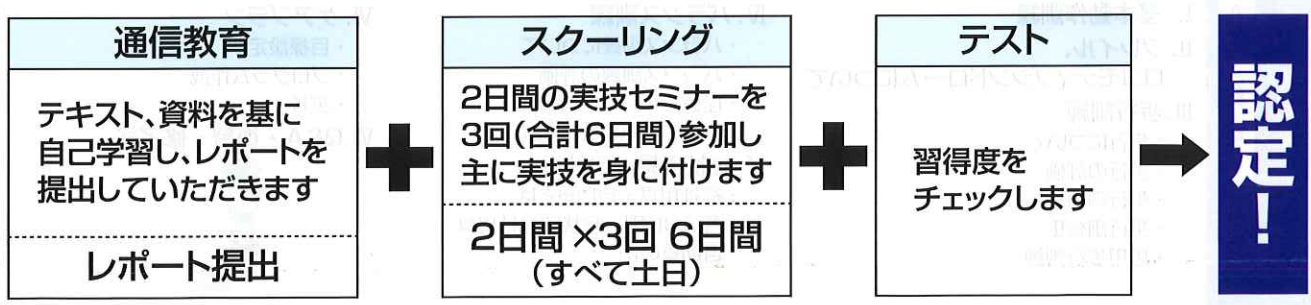
リハビリケア専門士とは?

リハビリの知識・技術を修得し、生活機能(心身機能・活動・参加)の維持・改善や福祉用具・自助具等の活用による環境改善により、本人の自立支援を促進できるケアワーカーを目指します。
 PT・OT・STのリハビリ専門職の訓練計画が理解でき、基本的訓練は実施できる程度の能力の習得を目指します。

※「リハビリケア専門士(リハビリ介護専門士)」は
 NPO 法人日本介護福祉教育研修機構の認定資格です



通信教育リハビリケア専門士養成講座 習得方法



平成29年度からシステム・内容一新! 受講しやすい日程・料金になりました!

受講料 旧 135,000 円(税・資料代込)
 ↓
 新 **95,000** 円(税・テキスト・資料代込)
 一括での受付となります

スクーリング日程 受講会場はその都度自由です

コース	横浜	大阪
I	8月25日(土)・26日(日)	12月15日(土)・16日(日)
II	9月29日(土)・30日(日)	2019年 1月19日(土)・20日(日)
III	10月27日(土)・28日(日)	2019年 2月16日(土)・17日(日)

講師 妹尾 弘幸 他 (株)QOL サービス代表取締役社長
 元早稲田大学非常勤講師
 理学療法士・介護福祉士 他

会場 横浜: ウィリング横浜(横浜市港南区上大岡西 1-6-1)
 大阪: 未定

主催 NPO法人日本介護福祉教育研修機構
 日本通所ケア研究会

時間 I・II・IIIともに
 1日目 10:00~16:30
 2日目 9:30~15:00

定員になり次第締め切りとなります。お早めにお申し込みください。

リハビリ・機能訓練に対応できる技能が身に付く講座です

講座内容

※内容は変更になる場合があります。

I
(スクーリング2日間+通信課題)

整形・運動器疾患

I. リハビリテーションについて


- ・リハビリの考え方、視点
- ・ICFの考え方

II. 関節可動域訓練

- ・関節の仕組み・評価
- ・効果の高い関節可動域訓練のために
- ・関節可動域訓練技術I
 - ① 関節の隙間を作る ② 関節運動 他
- ・関節可動域訓練技術II 筋緊張緩和
 - ① 精神的緩和 ② 収縮後緩和 他
- ・関節可動域実習 下肢の関節可動域訓練
- ・重点課題 足関節の関節可動域訓練 上級編

III. 筋力増強訓練

- ・筋肉の仕組み・評価
- ・筋力増強訓練技術I
パフォーマンスを上げる技術
- ・筋力増強訓練技術II
基本的な筋力増強訓練 上肢の筋トレ、
下肢の筋トレ
- ・筋力増強訓練技術III
特殊な訓練
リズムックスタビライゼーションロー筋トレ 他
- ・筋力増強訓練技術IV
目的別筋トレ 転倒予防の筋トレ、
起立向上の筋トレ、他



関節可動域訓練

II
(スクーリング2日間+通信課題)

中枢神経疾患


I. 片麻痺に対するアプローチ

- ・脳卒中について・片麻痺とは
- ・脳卒中片麻痺の評価
- ・脳卒中片麻痺のリハビリの3つのポイント
- ・異常筋緊張について
- ・共同運動パターンの抑制
- ・脳卒中片麻痺の訓練実技I
臥位での訓練・座位での訓練・立位での訓練
- ・脳卒中片麻痺の訓練実技II
椅子からの起立期訓練 床からの起立訓練
- ・脳卒中片麻痺の訓練実技III
硬い手指の開き方
- ・歩行訓練・特殊の道具を使つての訓練

II. パーキンソンに対する訓練

- ・パーキンソン病とは
評価・機能評価・QOL評価
- ・パーキンソンのリハビリの基本レベルの3つのポイント
- ・パーキンソンのリハの中級レベルの3つのポイント
- ・パーキンソンのリハの上級レベルの3つのポイント
- ・訓練実技I
臥位での訓練・座位での訓練 他
- ・訓練実技II 歩行訓練
- ・訓練実技III リズムの活用

**III. オロフェイシャルアプローチ
(口腔顔面機能へのアプローチ)**



片麻痺の方の溝またぎ訓練

III
(スクーリング2日間+通信課題)

ADL・口腔・総合・プラン作成

I. 基本動作訓練

II. フレイル、ロコモティブシンドロームについて

III. 歩行訓練

- ・歩行について
- ・歩行の評価
- ・歩行訓練I
- ・歩行訓練II
- ・応用歩行訓練

IV. バランス訓練

- ・バランス訓練について
- ・バランス訓練の評価
- ・座位でのバランス訓練
- ・立位でのバランス訓練


V. 福祉用具・自助具

- ・福祉用具・自助具とは
- ・各ADL別・症状別福祉用具・自助具の例

VI. ケアプラン

- ・目標設定
- ・プログラム作成
- ・実技

VII. Q&A・復習・修了式



リハビリケア専門士(リハビリ介護専門士)2018 お申し込み書

FAX 084-948-0641

横浜会場・大阪会場のどちらかに○をつけてください		横浜会場 一括申し込み		大阪会場 一括申し込み	
ふりがな		TEL (個人・法人)		FAX (個人・法人)	
参加者名		携帯		PCメール (必須)	
請求先・書類送付先住所	<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人 ※どちらかに○をつけてください				
法人名		職種		経験年数	
職場種別	デイケア・デイサービス・特養・老健・グループホーム・小規模・他()				

※上記個人情報は、本研修会の管理・運営またはその他研修のご案内にのみ使用します。 ※いただいた個人情報は当会の「プライバシー・ポリシー」に従い適切に管理いたします。